

挑戦(チャレンジ)

野外活動に行ってきました！！

野外活動を無事に終えることができました。保護者の皆様のご理解・ご協力に感謝いたします。ありがとうございました。この3日間で生徒たちも成長できた部分もありました。しかし、課題もいくつか見つかりました。この野外活動での現れをもとに、これからの学校生活での目標を考えさらに成長していけるように努力させたいと思います。

下に、退所式で述べた実行委員長の言葉を載せておきます。

僕たちはこの3日間、大変なことや苦しいことを仲間と一緒に、協力し助け合うことを目標に乗り越えるように頑張ってきました。そうした中で、仲間の大切さや素晴らしさを一人一人が感じることができ、学級学年の絆がより一層深まったと思います。また、一人一人が自分で考え行動したことで、まだ完全ではありませんが、来たときよりも成長し自立・自律に少し近づいた気がします。慣れない環境で生活したので不便さを感じましたが、そのことで普段の生活がどれだけ幸せでありがたいことなのか学ぶこともできました。この経験を忘れずに、これからの生活では感謝の気持ちを大切にしたいです。

野外活動実行委員長 内山凌

お読みになってどうだったでしょうか。



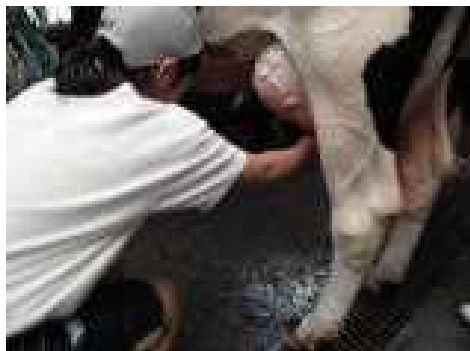
さて、成長できた良かった点ですが、一言でいうと「気づかい」ができるようになったということです。行動をいくつかに分けて良かったことを挙げていくと、「ほとんど全員が時間を意識して行動できたこと」「いろいろな場所で様々な人にあいさつがしっかりできたこと」「整理整頓ができたこと」「大変そうにしている人に声をかけられたこと」挙げればきりがありませんが、とても良い行動ができました。

時間に関しては、所員の方から5分前行動を話していただいた後、実行しようとする姿が見られました。あいさつについても夜間路上ですれ違ったときに、「こんばんは！」と元気のいいあいさつをしてくれたので、私も「こんばんは！」とあいさつを返すと、「あっ、内田先生だった。」と私と分からなくてもあいさつができていました。また、部屋の中にもある生徒が、「トイレのスリッパは使ったら次の人のことを考えてきれいに並べてね。」とみんなに呼びかけている声が聞こえました。靴の整頓もしっかりできていました。残念ながら2日目は雨天でしたので、トレッキングから樹海散策に変わりました。樹海の中を1時間30分ほど雨に濡れながら歩きました。その中で弱音を吐く生徒もいましたが、「あと少し頑張ろう。」「頑張って歩こう！」という声援を送る声が聞かれました。

ここに書いたこと以外にも良い現れを数多く見ることができました。今回の生徒たちの良い現れはすべて「気づかい」からできていることです。時間を守ることやあいさつ、整理整頓、呼びかけなど、自分だけではなく周りにいる人たちが「良い雰囲気になる」

(プラス思考になる)ための行いです。そういった意味では自分のことだけを主張していた少年少女から大人への階段を少し上ったように思います。良い集団がつけられるためにはこの「気づかい」はとても大切だと考えています。所員の方や野外活動でお世話になった旅行者の方、写真屋さんにお話を伺っても、「礼儀正しく、あいさつもしっかりできて、服装も乱れている生徒もいなくて、活動にみんなしっかり取り組んでいて素晴らしいです。」というお話でした。本当にありがたいことです。





普段から接している私たち教師は良い点も悪い点も分かっていますが、初めて出会った方々から良い評価を受けたことは、とても素晴らしいことです。1年生の頃から私も「人は人を評価して生きているのだから君たちも良い評価をしてもらえるように気を配って生活しよう。」と伝えてきましたが、実際に学校以外の場で良い評価をしてもらえる生徒に成長できたことを嬉しく思います。これも、普段から厳しく、温かく声かけをしていただいている保護者の方や地域の方々のおかげです。本当にありがとうございます。この野外活動での評価が一時的なものにならないように

学校生活を送らせていきたいと思えます。

次に課題についてです。

残念ながらもまだまだ子どもですので、数多くではありませんが、周りの雰囲気を感じられず自分勝手な行動ととられる場面も見られました。具体的には、昼食を広場で食べているとき、広場の真ん中で虫除けスプレーをかけている生徒がいました。周りでまだ昼食をとっていた生徒はどう思ったのでしょうか。部屋のベットの上を飛び跳ねている生徒、就寝時間を過ぎても大声で話している生徒、洗面所で手洗いをした後、手を振って乾かし床を水びたしにした生徒、など自分だけのこと、自分たちだけのことを考えた行動しかできない場面がありました。成果とは逆に「気づかい」できなかった場面です。



学校生活の基本は集団ですから、多くの生徒と協調しながら活動をしていきます。自分の言動で周りの生徒たちの雰囲気を壊すことがないようにしなければいけません。そのためには「気づき」と「呼びかけ」ができる力を身につけなくてはなりません。自分の状況と周りに状況を考えてを考慮して「気づく」こと。人の様子を見て良いことは認め、正しくないときには「呼びかける」こと。難しいことですが、2年生がより良い集団になるためには、今後必要になることです。この「気づき」と「呼びかけ」を普段の生活から意識させていきたいと思えます。1年生のスキー教室の課題で挙げた「個の力」をより伸ばすために、様々な活動で目標をもって取り組ませていきます。



2学期には行事がたくさんあります。体育大会、文化活動発表会、職場体験、などそれぞれの行事を通して、この課題が少しでも解決できるように学年職員も頑張っていきます。家庭に帰られて、野外活動についてのお話もされたと思いますが、「気づき」と「呼びかけ」についてもお話いただくと助かります。特に、職場体験は校外での活動になりますので、今回の課題がどこまで解決できたのか、各職場に方々のお話を楽しみにしています。

来週の予定

18	月	ノー自転車デー ふるさと給食週間（～23日）	部活動なし
19	火		
20	水	夏季大会選手壮行会⑥	1年内科検診
21	木	生徒協議会（7月分）	清掃なし
22	金	1年内科検診	スポーツ交流会（午後：体育館） 2年職業講話（特活室）
23	土	中体連夏季大会	
24	日	中体連夏季大会	

~~~~~ 切り取り ~~~~~  
 ご意見・要望等 組 番 氏名